

新年の御挨拶

謹賀新年



新年平成31年(西暦2019年、仏歴-タイ歴-2562年)の新年明けましておめでとうございます！今年の5月には平成天皇が譲位され新しい年号が制定されることとなります。奇しくもチェンライ日本人会は今年で創設15周年を迎えます。この間に当会は大きな転機を迎えています。最も大きな変化は会員年齢の高齢化です。昨年12月現在の平均年齢は67歳です。日本を離れこのタイで終活を考えているいる人が多いと思います。そのためには会員同士、

日本人同士が先ずは知り合うこと、話し合える環境づくりが大切と考え一昨年から会では”声を掛け合い手をつなごう”を合言葉で協賛頂いた会員で世話人として支援いただきながら活動していますが、その理解からか広がりがいまいちの感であります。個人的にはいろいろな集まりがあるようですが知らないことから参加できないこともあろうと考えられますので、自分の参加している集まりがありましたら会報に投稿していただきたいと思ひます。内容はかんたんで結構です。例えば”〇〇〇会は何時、何処で集まりました。次回は何時、何処で開催します”で結構です。是非投稿をお願いいたします。会報の役割は会員の人達がどんなことをしているかを知り参加できる状況の情報提供が一つの役割と考えますので御理解、御協力をよろしく願ひします。今年”声を掛け合い手をつなごう”でより大きな輪になれるよう考え活動したいと考えていますのでご理解とご協力を願ひいたします。今年皆様にとって健康で良い思い出多き一年になりますよう祈願いたします。

チェンライ日本人会会長 須藤尚夫

つきたての餅を味わう集いの報告



今年には会員の高齢化で餅のつき手が確保できないので中止にせざるをえない状況で伊藤顧問に話したところ顧問の自宅周辺のタイ人に依頼できるのではとのことでしたが実際に交渉される奥さんの話では自宅の庭の草刈りの人を探すのに苦労しており難しいとのことでアドバイスとして瀬戸会員は学生等若い人たちとの交流があるのでとのことで荒井会員に依頼して話をしてもらい可能との回答を受け12月9日(日)に開催の運びとなりました。今回は日本人会の活動を体感して貰う意味で会員以外の日本人も気軽に参加してもらおうべく会費なしで開催いたしました。



当日は会員家族を含め 44 人、会員外日本人 7 人、日本語を勉強している学生さん、メーファールアン大学から 26 人、サーマキー高校から 16 人、その他 3 人の計 96 人で学生は餅つき、後処理(餡子餅、黄な粉餅、海苔餅、おろし大根餅) 支援、餅つきは近い将来移住予定の山崎夫妻(年に10数回餅つきする餅つきのベテランかつ 50 代の若さ)の活躍でつきたての餅を参加者全員で味わうことができました。また伊藤会員の奥さん娘さんから手作りの菓子の差し入れを頂き餅と一緒に味わいました。盛況な 1 日でした。参加された皆さんに感謝感謝！



忘年会の報告

2018年の忘年会を12月16日(日) ”レストラン東京”で会員とその家族42名、会員外11名計53名の出席で開催しました。総合司会小杉さんの進行で初めに須藤会長挨拶の後今回シブリン病院からVIP会員の更新、新規受付の案内、心臓検査の無料券の配布案内について顧問の伊藤さんから通訳を兼ねて紹介がありました。新規入会者の紹介で成岡さんの自己紹介と今回は都合で出席できなかった野木さんの紹介に続いて今年喜寿を迎えた岡田さん、橋場さんの紹介、次に今回出席の会員以外の方の自己紹介してるところで料理の準備が始まりました。今回は会場の都合上料理は宴会場の外にバイキング方式で準備してもらいましたので、足場が不安なため50数名が一度に繰り出すと危険ではと総合司会の配慮で順繰りに料理を取りに行く手順となりました。寿司は皆さん好評で全ての人に行き渡らない状況で大変申し訳ないと思いました。50数名の割に寿司の提供数が少なすぎたようでこれは交渉した役員の反省点としました。食事もほぼ皆さんが食べ終わったところでゲームの世話役を引き受けてくれた荒井さんの準備してくれたビンゴゲームが始まり電化製品、お菓子、洗剤等々28点の景品を競い合い楽しいひと時を過ごし2時頃に吉谷副会長の締めで閉会しました。



チェンマイ総領事館主催新年賀詞交換会の件

12月号会報でチェンマイ総領事館(日本政府)主催の賀詞交歓会の出席希望者を募集しました。当賀詞交歓会は日本政府の総領事館主催で安全対策が厳しく実施されることからチェンマイの各日系団体を含め全ての団体に出席人員枠が当チェンライ日本人会への参加人員枠10名をいただきましたが、今回6名の応募がありました。1名は当日はその前からチェンマイに出かけていますので、現地合流になるので5名がチェンライから出かける運びになりました。当初は、J-トラベルに依頼して小旅行を企画したいと考えていましたが、今回は出席者に若い会員希望者が同行しますので、運転はお願いして出かけることにしました。これは日本国主催の会であり、総領事各担当領事の他チェンマイの日系各団体の出席者との歓談の希少な機会ですので、来年以降は是非割り当て人員フルで参加できるように企画したいと考えています。

役員会便り

今年7月に事務局の雨宮さんが都合により退会し事務局不在後任人選をして来ましたが、今回瀬戸会員が引き受けてくれる事になりましたので、12月25日より業務を引き継ぎ就任いたしますので報告します。

～みんなの掲示板～

書籍、CD、DVD 貸出ボランティアからの報告

12月4日(火)山地さんから本を約500冊ほどを寄付したいとの申し出があり引き取りました。約50冊ほどをレストラン”作”に約100冊を南部地区構想で会では保管し残りを東部地区の中川さん宅に11日(火)に運びました。その他小倉さんから約30冊ほどの寄付を2か月前に頂いておりましたが、それも併せて今回東部地区に保管することになりました。近くに出かけた折やまた近くの住まいする方々、そして会員以外でも借りることができますので利用ください。

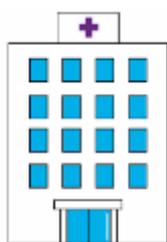


世話人 荒井、須藤

お知らせ

忘年会の折ンブリン病院から心臓検査の無料券(負荷心臓検査:約3,000B相当)30枚が会に寄贈され出席者の希望者に配布いたしました。6枚の余剰を会で保管してありますので、希望者は須藤まで連絡願います。

尚、この無料検査の有効期限は2019年1月31日までです。券を持っている方は、券の封筒に電話番号が記載していますから、電話して検査日を確認ください。



中部地区温泉雑談会からのお知らせ

12月は餅つき、忘年会と続いたので延期しましたが、1月25日(金)11時から中部地区の新年会を兼ねてレストラン”作”で開催しますので近くの人にも声を掛け参加ください。他の地区の方でもチェンライ市内に用事でお越しの方も歓迎ですのでお気軽にどうぞ！



世話人:須藤 支援者:荒井

タイの運転免許証でこんなことが！！

今までは日本で発行してもらった俗に言う「国際免許証」で運転していましたが、今回遂にタイ国の運転免許証をもらいました。まず、もらうためには医師の診断書を持って行かないと申請できない(どこに行けば良いのか分からなかったが、親切なタイ人が教えてくれました。バンドゥーの市場と日本食材の店「神戸屋」と間にある診療所)、それも午前中までの申請です。目の検査(色盲・視力・ワイド)をしてもらい、30分は優にある日本語バージョンのビデオをパソコン(タイ語の分かる人は大部屋でタイ語のスクリーン映像)で見て、申請書を受領してもらいます。添付書類はパスポート(本人写真のある頁とイミグレの在留許可の頁)・タビアンバーン・国際免許証等のコピーです。当然現物も持参しないとダメです。免許証も4輪と2輪(排気量に関係なく一律)は別なので2枚申請しました。チェンライ日本人会の会員の皆さんは当然お持ちだと思いますが、そうして午後もらってビックリです。厳密にはその場で確認せずに(老眼のため小さな字が見えない)持って帰ってじっくり見ると、名・名になっていて、姓がない。こんなミスは日本では考えられない、ばかばかしいと思ったがあとの祭り。翌日それを持って、もう一度陸運局(免許証は日本と違い公安委員会ではない)にクレームを言いに行った。「ごめんなさい」の一言もなく、再発行の手続きになって、「百〇〇パーツ」と言われた。「なに!無料じゃないのか、折角足を運んで来たのに」と日本語で言っても当然取り合わない。「そっちのミスで余分にお金払えるか!」「もうええ!このまま2年間使うから返してくれ!」とジェスチャーすると、職員同士でやり取りしていたが、返してもらった。だから多分問題ないだろうと思っているが、2年後の切り替えの時間が心配です。皆さん、しっかりその場で確認しましょう。そんな話を何人かに言うと「俺なんか、7年物の免許証を持っているよ、その場で担当者に“5年じゃないよ!”と言ったが‘マイペンライ!’で得した」と言う人もいますので、都合の良いのは黙って貰いましょう。お粗末でした。



成岡 卓翁

北部地区雑談会よりお知らせ

2019年度の北部地区雑談会については、全体雑談会で無く、少人数の集まりに致します。

気が合う仲間、同じ趣味仲間(例えば麻雀、釣り、サイクリング、温泉、旅行、飲み会など)が電話や SNS などで連絡を取り合い、自由に会するように致します。

各自が積極的に音頭をとって、情報交換やら楽しい交流の場を設けてください。



北部地区ではこれまで雑談会を開催していましたが運営に行き詰まり感を生じたのでその趣旨を生かし別の方法はないかと模索し以前立ち上げた SNS でのチェンライ 5cco を再度立ち上げ語らいの場を始めました。現在 14 人が参加し色々な情報交換が始まっています。まだ始まったばかりですが毎日参加者各自の身近な出来事から各自の経験からの話等でもりあがっています。しばらくこのまま状況を見守りたいと考えています。

北部地区世話人:湯浅

メーコックでのボランティア

メーコックの村民と聖学院生 35 名、他一般人。カレー 巾着寿司 串揚げ 味噌汁 スティックサラダ 白玉デザート盛りだくさんのメニューを一緒に作って来ました。今年の締めでした。世話人:湯浅



『「ゴルフ愛好会」よりお知らせ』

第28回「ゴルフ愛好会」コンペを、当初パヤオで予定していたものの数々のイベントが重なった為、最終的にメーコック GC で13人が参加して行いました。プレー後は表彰パーティーとプチ忘年会を兼ねて「作」で大いに盛り上がりました。新年度の月例会は、1月19日(土)ウォーターフォード GC にて09時00分スタートで、コンペと2018年度チャンピオンシップを同時開催します。』

開催場所など急に変更する場合がありますので、参加ご希望の方は事前に小杉(085-8064571)までご連絡ください。



(前回参加者、12月23日)

第49回北タイ親睦ゴルフコンペ 2018年12月

第49回北タイ親睦ゴルフコンペが12月11日、サンティブリGC チェンライにて行われました。



(前月優勝の本地重喜さんから優勝カップを授与される橋場弘長さん(右))

年長2番目の橋場さんが後半絶好調で見事優勝。最年長の本地さんが前月の優勝に引き続き準優勝と、誠にめでたい結果で2018年を締めくくりました。

優勝 橋場弘長さん 51+45=96 ハンデ 26 ネット 70 -2 準優勝 本地重喜さん ネット 73 +1
3位 岩本邦親さん ネット 75 +3 ベスグロ 石田春通さん 81

次回50回記念大会は2019年1月8日(火)7時50分サンティブリゴルフコース集合です。会員はもとより非会員の皆さんも奮ってご参加ください。

お問い合わせ メール担当は金子(JACR 会員)kanekok@yahoo.co.jp、電話担当は本地(JACR 会員)080-053-8274です。

皆さんの身近に起こったことなどこのコーナーで紹介したいと思います。いろんな記事をお待ちしております！毎月25日締め切りです。

宛先 メールアドレス: tanibangkok@hotmail.co.jp (吉谷) h410sudo@gmail.com (須藤)